

**大口径中望遠単焦点レンズ“RF85mm F1.2 L USM”を発売
焦点距離 85mm のキヤノン製交換レンズとして最高レベルの画質を実現**

キヤノンは、「EOS R システム」の核となる交換レンズ「RF レンズ」の新製品として、大口径中望遠単焦点レンズ“RF85mm F1.2 L USM”を2019年6月下旬より発売します。



“RF85mm F1.2 L USM”

“RF85mm F1.2 L USM”は、描写性能や操作性、堅牢性などで最高水準の性能を追求した「L (Luxury) レンズ」です。焦点距離 85mm の単焦点レンズは、被写体に圧迫感を与えず適度な撮影距離を保つことができるため、ポートレート撮影を中心に強いニーズがあります。このたび、焦点距離 85mm のキヤノン製交換レンズとして最高レベルの画質^{※1}を誇る、開放 F 値 1.2 の大口径中望遠単焦点レンズをラインアップに加え、「EOS R システム」を強化していきます。

■ 焦点距離 85mm のキヤノン製交換レンズにおいて最高レベルの画質を実現

EF マウントと同じ内径 54mm という大きなマウント径と、ミラーレスカメラならではのショートバックフォーカス^{※2}という RF マウントの特長がもたらすレンズ設計の自由度の高さを生かし、絞り開放時においても画面の中心部から周辺部まで圧倒的な高画質を実現しています。また同時に、開放 F 値 1.2 の大口径により、大きく美しいボケ味を楽しむことができます。

■ キヤノン独自開発の「BR レンズ」を含む光学系により色収差を大幅に抑制

キヤノン独自開発の「BR レンズ」^{※3}と「UD レンズ」^{※4}の組み合わせにより、大口径レンズに出やすい色にじみを大幅に抑制し、極めて高水準の色収差補正を実現しています。また、特殊コーティング技術「ASC (Air Sphere Coating)」の採用により、逆光によるフレアやゴーストの発生を抑制し、絞り開放時においても画面中心から周辺部まで高解像・高コントラストな描写性能を実現しています。

■ 快適な操作を実現するコントロールリングを搭載

フォーカスリングに加え、露出補正や絞り数値の設定などを任意に割り当てて使うことができるコントロールリングを搭載しています。電子ビューファインダー (EVF) で撮影後のイメージを確認しながら、コントロールリングを操作することで、より直感的で快適な操作が可能です。

製品名	参考価格	発売日
RF85mm F1.2 L USM	オープン価格	2019年6月下旬

※1 2019年5月8日までにキヤノンが発売した、焦点距離 85mm のレンズ交換式カメラ (一眼レフカメラ・ミラーレスカメラ) 用オートフォーカス交換レンズとの比較において、絞り開放時に最高レベルの光学性能 (MTF) を実現。

※2 無限遠に焦点を合わせたときの、最後部のレンズ面の頂点から撮像面までの光軸上の距離が短いこと。

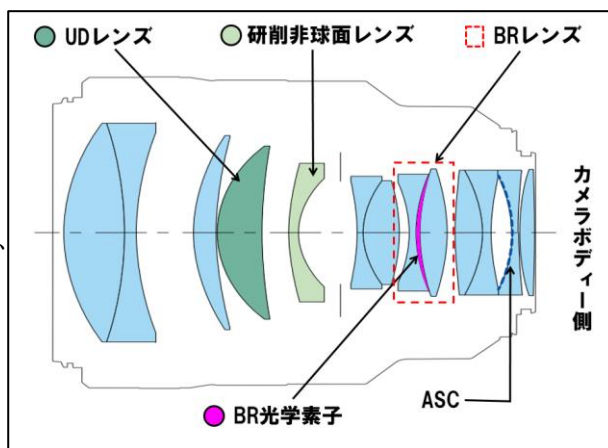
※3 有機光学材料「BR (Blue Spectrum Refractive) 光学素子」を凹凸のガラスレンズで挟み合わせたキヤノン独自の複合レンズ。

※4 「UD (Ultra Low Dispersion=特殊低分散) ガラス」を用いたキヤノン独自のレンズ。

<主な特長>

1. 焦点距離 85mm のキヤノン製交換レンズにおいて最高レベルの画質を実現

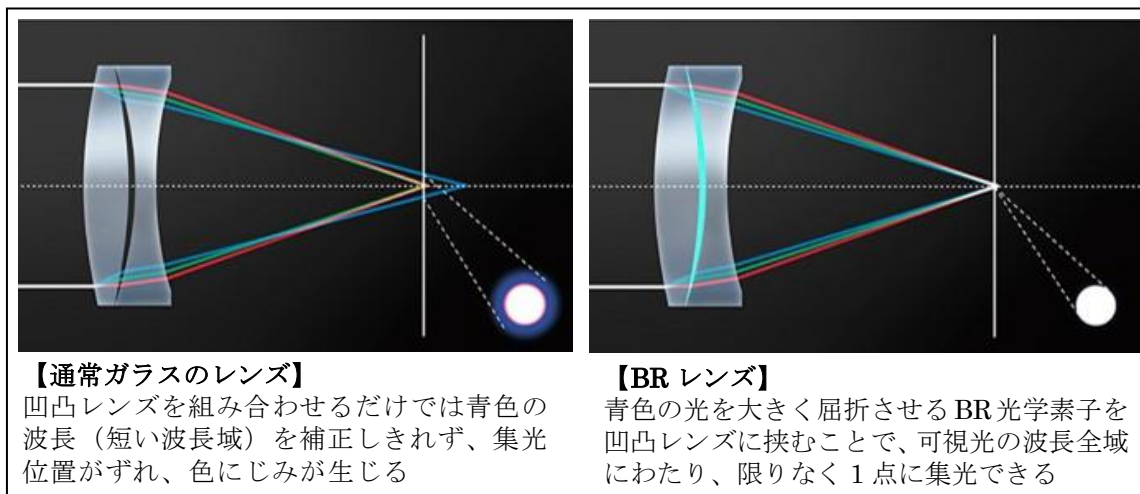
- EF マウントと同じ内径 54mm という大きなマウント径と、ミラーレスカメラならではのショートバックフォーカスという RF マウントの特長がもたらす高いレンズ設計の自由度を生かし、焦点距離 85mm のキヤノン製交換レンズにおいて最高レベルの画質を実現。
- 開放 F 値 1.2 の大口径により、大きく美しいボケ味を楽しむことが可能。シャッター速度をより速めてブレを抑えた撮影ができるため、夜間や屋内などの暗いシーンにも好適。
- BR レンズ (BR 光学素子を凹凸のガラスレンズで挟み合わせて構成) 1 枚、UD レンズ 1 枚、研削非球面レンズ 1 枚の特殊光学材料を含む、9 群 13 枚の光学設計。口径の大きなレンズをカメラの撮像面に近い位置に配置することにより、焦点距離 85mm かつ開放 F 値 1.2 というハイスpekと高画質を両立。
- 最短撮影距離 0.85m を実現。被写体に近寄り、美しいボケ味を生かした魅力あるクローズアップ撮影が可能。



“RF85mm F1.2 L USM” の光学構成図

2. キヤノン独自開発の「BR レンズ」を含む光学系により色収差を大幅に抑制

- レンズの材料を分子構造設計から見直して開発した有機光学材料「BR (Blue Spectrum Refractive) 光学素子」を凹凸のガラスレンズで挟み合わせた、キヤノン独自の複合レンズ「BR レンズ」を採用。BR 光学素子は、青色 (短い波長域) の光を大きく屈折させる特殊分散特性を備えており、これまで 1 点に集光することが困難だった可視光の波長全域を限りなく 1 点に集光させることができるため、極めて高水準の色収差補正を実現。
- キヤノン独自開発の「BR レンズ」と「UD レンズ」の組み合わせにより、大口径レンズに出やすい色にじみを大幅に抑制し、極めて優れた色収差補正を実現。



通常ガラスと「BR レンズ」の違い

- 特殊コーティング技術「ASC (Air Sphere Coating)」を採用。これにより、画質劣化の原因となるフレアやゴーストを抑制。
- 絞り開放時においても画面中心から周辺部まで高解像・高コントラストな描写性能を達成。



色収差低減の作例比較（いずれも開放F値 1.2 で撮影）

3. 快適な操作を実現するコントロールリングを搭載

- ・フォーカスリングに加え、露出補正や絞り数値の設定などを任意に割り当てて使うことができるコントロールリングを搭載。電子ビューファインダー(EVF)で撮影後のイメージを確認しながら、コントロールリングを操作することで、より直感的で快適な操作が可能。

4. 高い耐久性や耐振動衝撃性をはじめとする信頼性の確保

- ・マウント部、スイッチパネル、コントロールリング、フォーカスリングに防じん・防滴構造を採用※。
- ・レンズ鏡筒内部のメカ構造の見直しにより、高い耐久性、耐振動衝撃性を実現。
- ・レンズ最前面と最後面に油や水滴が付着しにくいフッ素コーティングを採用。レンズに付着した油分なども溶剤を使わずに乾いた布などで簡単に取り除くことが可能。

※ 防じん・防滴に配慮した構造になっていますが、砂じんや水滴などの侵入を完全に防ぐことはできません。



…防じん・防滴シーリング

<ご参考：“RF85mm F1.2 L USM DS” について>

キヤノンは、2019 年中の発売を目指し、“RF85mm F1.2 L USM DS” の開発を進めています※。

“RF85mm F1.2 L USM DS” は、“RF85mm F1.2 L USM” と同様の光学系を備えながら、開発中の蒸着技術により、ボケ像のエッジを滑らかにし、柔らかな独特のボケ描写「DS (Defocus Smoothing) 効果」を持つ、ポートレート撮影に適したレンズとして開発を進めています。

※ 仕様の詳細や価格は未定。



“RF85mm F1.2 L USM DS”
(外観サンプル)

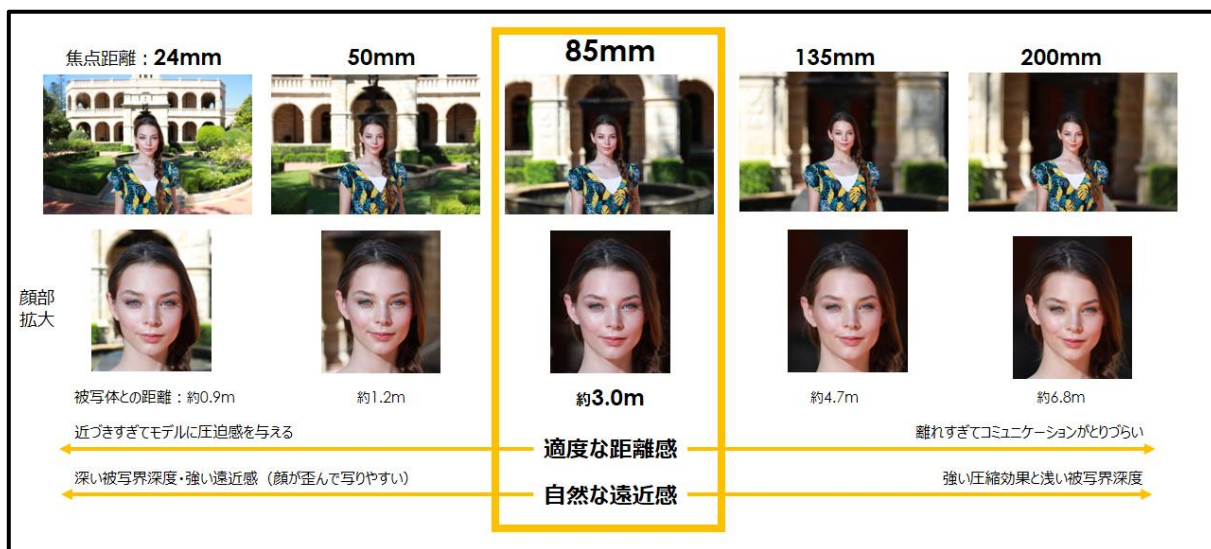
<主な製品仕様>

製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。

<ご参考：焦点距離 85mm かつ開放 F 値 1.2 の大口径中望遠単焦点レンズ>

人物撮影では、被写体となる相手との距離がコミュニケーションに影響し、結果として写真に表現されることとなります。焦点距離 85mm のレンズは、被写体に圧迫感を与えない適度な距離を保てること、被写体の立体感や背景との遠近感を自然に撮影できること、背景をぼかしやすく人物を印象的に際立たせやすいこと、といった特長を備えることから、ポートレートやウエディングの撮影現場において強いニーズがあります。

また、人物撮影において、同時に重視されるのが大きなボケ表現です。開放 F 値 1.4 より 0.5 段明るい開放 F 値 1.2 の大口径レンズは、大きなボケ表現を楽しむことができ、人物と背景までの距離がわずかでも大きくボケるため、被写体をより際立たせた写真表現をすることができます。



焦点距離による撮影イメージの違い

キヤノンは、発売当時にレンズ交換式カメラ用焦点距離 85mm のレンズとして世界で最も明るい※開放 F 値 1.2 を実現した「FD85mm F1.2 S.S.C. アスフェリカル」を 1976 年 1 月に発売して以来、約 40 年以上にわたり、焦点距離 85mm かつ開放 F 値 1.2 の大口径中望遠単焦点レンズの開発に取り組んできました。

その時代における最新のテクノロジーを積極的に採用することで、プロフォトグラファーの高い期待に応えるとともに、そのフィードバックを製品開発に反映し、製品の進化を重ね続けています。写真・映像表現の本質は光を操ることにあり、その要はレンズです。キヤノンは今後も、ユーザーの撮影領域のさらなる拡大と新しい映像表現の可能性を広げる「理想のレンズ」への挑戦を続けていきます。

※ レンズ交換式カメラ用焦点距離 85mm のレンズとして。1976 年 1 月発売時点。(キヤノン調べ。)

■ キヤノンの焦点距離 85mm かつ開放 F 値 1.2 の大口径中望遠単焦点レンズ一覧

製品名	発売年月
FD85mm F1.2 S.S.C. アスフェリカル	1976 年 1 月
New FD85mm F1.2L	1980 年 3 月
EF85mm F1.2L USM	1989 年 9 月
EF85mm F1.2L II USM	2006 年 3 月
RF85mm F1.2 L USM	2019 年 6 月下旬
RF85mm F1.2 L USM DS	2019 年内 (予定)

新製品の参考価格のご案内

2019年5月8日
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

本日発表した新製品の参考価格をご案内します。

製品名	発売予定日	価格	参考価格※ キヤノンオンライン ショップ販売予定価格 (税別)
RF85mm F1.2 L USM	2019年 6月下旬	オープン価格	332,500 円

※上記参考価格はキヤノンオンラインショップ(キヤノン直販ウェブサイト)における
2019年5月8日時点での販売予定価格であり、各販売店での価格を拘束するものでは
ありません。各販売店での価格は各店にお問い合わせください。

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター
(デジタル一眼レフカメラ/ミラーレスカメラ/交換レンズ) 050-555-90002
